

製品名: ビメンチンマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85078**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 57 kDa

抗原情報

遺伝子名	Vimentin
別名	VIM; Vimentin
遺伝子 ID	7431.0
SwissProt ID	P08670
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えヒトビメンチンタンパク質断片。

背景

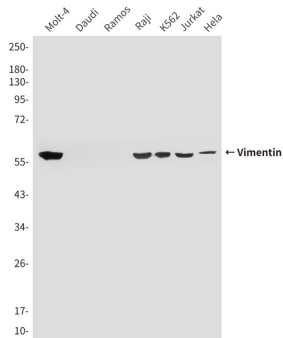
ビメンチンは中間径フィラメントタンパク質です。中間径フィラメントタンパク質は組織特異的に発現します。デスミンは筋肉に特

異的なサブユニットであり、ビメンチンは間葉系組織に特異的なサブユニットです。

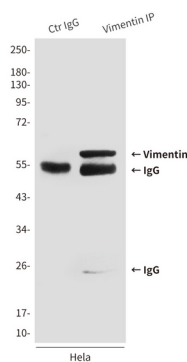
研究分野

-

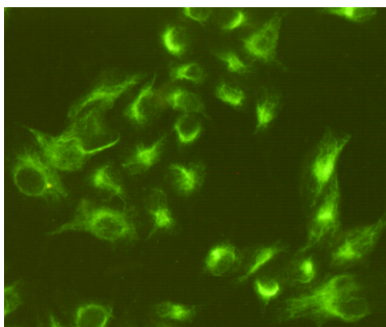
画像データ



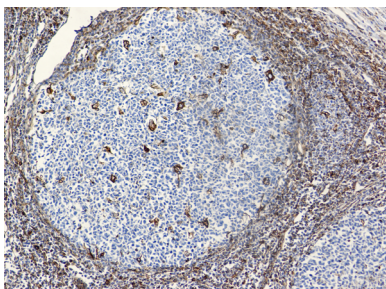
ビメンチン抗体を使用した、Molt4、K562、COS7、Jurkat、Hela、ビメンチン陰性 (Daudi、Ramos、Raji) 溶解物中のビメンチンのウエスタンブロット分析。



ビメンチン抗体を使用した HeLa 溶解物中のビメンチンの免疫沈降分析。



ビメンチン抗体を用いた HeLa 中のビメンチンの免疫細胞化学分析。



ビメンチン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。

